



寄贈された化粧まわしと濱町さん

## 元大相撲力士・千代の海明太郎さんが化粧まわし寄贈

3月26日(水)、黒潮町出身で初の関取となった元大相撲力士の千代の海明太郎さん(本名 濱町明太郎さん)が来庁し、町に化粧まわし(※1)を寄贈しました。濱町さんが十両(※2)に昇格した際に一番最初に作られた化粧まわしであり、今後、佐賀支所、本庁、各学校などで展示される予定です。

濱町さんは、「町に力士がいたと知ってもらえれば。なかなか触れる機会のないものだと思うので、ぜひ見て触ってほしい」と話しました。

※1 十両以上の力士が土俵入りする際に身につける、飾りのある前垂のついたまわし。今回寄贈されたのは黒潮町が贈呈した化粧まわし。

※2 大相撲の番付上の階級。6つある階級のうち、十両は上から2番目。



寄贈の様子

## 入野球場落成記念社会人野球大会優勝旗寄贈

昭和35年に完成した入野球場(現 大方球場)の落成記念社会人野球大会の優勝旗が3月19日(水)、町に寄贈されました。

同優勝旗はすべて当時のまま、きれいな状態で愛媛県松山市の旧NTT四国総支社ビルに保管されており、同優勝旗を見つけた石本守さん(まもる)から連絡を受け、今回の寄贈に至りました。

石本さんは、「ビルが3月以降に解体されることになっており、貴重な旗が廃棄されるかもしれない、黒潮町は合併前の大方町時代に縁があったこともあり、旗を受け継いでもらえないかと思い連絡した。無事に渡すことができてほっとした」と話しました。



目録贈呈式の様子

## 「道の駅設備環境整備支援」目録贈呈式

4月9日(水)、(株)建設マネジメント四国が来庁し、目録と感謝状の贈呈式が行われました。

同社は工事監督や管理などの環境設備への支援を行っています。同支援は、四国地区「道の駅」連絡会に登録・運営されている道の駅を対象に行われ、環境整備支援金として、道の駅「ビオスおおがた」と「なぶら土佐佐賀」に寄附されました。

同社常務取締役の嘉田功さん(かた いさお)は、「四国地区「道の駅」連絡会から要望を受け、地域活性化を目的に支援を行った。道の駅がよく使われる施設として、利便性が上がってくれば」と話しました。



贈呈式の様子

## 「なぶら土佐佐賀」に防災倉庫寄贈

道の駅「なぶら土佐佐賀」に防災倉庫が寄贈されたことに伴い、4月16日(水)、贈呈式が行われました。

平成28年から防災支援をはじめ、道の駅の連絡窓口に関わる(一社)四国クリエイティブ協会は道の駅を対象に、防災に関する事業の助成を行っています。

同社の沖上茂人さん(おき しのぶ)は、「災害時だけでなく、予期せぬ通交止めや停電により道の駅に滞在することになった時など、必要に応じて活用してくれば」と話しました。